

新春メッセージ特集



これからも夢と希望を心に抱いて

チェリッシュ

松崎好孝

Yoshitaka Matsuzaki

松崎悦子

Etsuko Matsuzaki



●プロフィール

昭和43年、「チェリッシュ」として活動開始。昭和48年、「てんとう虫のサンバ」「白いギター」が大ヒットし、レコード大賞歌唱賞、歌謡大賞放送音楽賞を受賞。NHK紅白歌合戦に初出場する。

—公演で全国各地へ行かれているそうですね。

昨年1年で100公演以上を開催し、47都道府県のほぼ全てに行っています。春日井にも、10月29日に公演を行わせてもらいました。出身地ということで皆さんが声援を送ってくださったのがとてもうれしかったです。



—悦子さんは春日井出身ですが、そのころの思い出を聞かせてください。

勝川で生まれ、一度守山区へ出たのですが、小学3年生のころに春日井に戻ってきて、大学を卒業するまで春日井に住んでいました。

小学生のころ学校の近くの両社宮で、巫女(みこ)装束で鈴を鳴らして踊ったことをとても鮮明に覚えています。また、脇からススキの穂が伸びる細いあぜ道を通して学校から帰ったのも懐かしい記憶です。

—春日井のイメージは？

勝川駅周辺はきれいに整備され、昔と違う景色になりました。高蔵寺ニュータウンも再生に向けて動かれると聞きました。交通の便も良く緑も多くて、土地も割安なので、特に子育て世帯にはとてもいいまちだと思います。

—今後はどのような活動を考えていますか。

今年も全国各地でコンサートを行う予定です。今、出演しているコンサートは出演者が大勢いる同窓会のようなコンサートが多いのですが、私たちの音楽をじっくりと聴いていただけるようにソロか2〜3組くらいのジョイントコンサートをしたいと思っています。

同世代の皆さんへのメッセージ

私たちが「団塊世代」、いわゆる高齢者の仲間入り(?)となりました。今後の生活を幸せに健康に過ごしたい!と誰もが願うことだろうと思いますが、皆さんの故郷、春日井市は魅力にあふれたすてきな街だと確信しています。どうぞ、これからも夢と希望を心に抱いて幸せな日々をお過ごしください。皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

